

## 第3章 八千代町地方創生総合戦略

# 1 総合戦略の策定にあたって

## (1) 総合戦略の背景と趣旨

本町では、人口減少・少子高齢化という大きな課題に直面する中、自治体の存続に向けて、平成28年(2016)3月に第1期となる「八千代町人口ビジョン」及び「八千代町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定、令和2年(2020)3月には「第2期八千代町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、各種施策及び事業を展開してきました。

令和7年(2025)3月には、第1期及び第2期の取組を、デジタル活用しながら継承・発展させていくことを目指し、「八千代町地方創生総合戦略」を策定し、令和7年度から新たな取組をスタートしています。

一方、国では、平成26年(2014)11月に「まち・ひと・しごと創生法」を制定して以来、地方創生への取組が進められてきましたが、東京圏への一極集中や地方の人口減少などの課題は未だ解決しておらず、令和7年(2025)6月には新たな視点での「地方創生2.0基本構想」、さらに、令和7年(2025)12月には「地方創生に関する総合戦略～これまでの地方創生の取組のフォローアップと推進戦略～」が閣議決定されています。

こうした状況を勘案しつつ、ここでは、後期基本計画期間において、本町で取り組むべき地方創生の指針として、「八千代町地方創生総合戦略」の概要を示すものです。

## (2) 総合戦略の位置づけ

八千代町地方創生総合戦略は、まち・ひと・しごと創生法第10条に定める「市町村まち・ひと・しごと創生総合戦略」に位置づける地方版総合戦略とし、国の動きを注視しながら整合を図って進めるものとします。

また、八千代町地方創生総合戦略は、本町の最上位計画である第6次総合計画との整合を図りつつ、本町の持つ資源・魅力を活かして地方創生を図る戦略的な取組と位置づけ、後期基本計画と一体的に進めていくものとします。

## (3) 計画期間

計画期間は、令和7年度(2025)から令和12年度(2030)までの6年間とします。

### コラム

#### 国の総合戦略の目指す姿

目指す姿は、「強い」経済、「豊かな」生活環境、「新しい日本・楽しい日本」であり、地方版総合戦略では、次の基本姿勢・視点に基づき、関連施策を展開することが必要です。

【基本姿勢・視点】・人口減少を正面から受け止めた上での施策展開

- ・若者や女性にも選ばれる地域づくり
- ・異なる要素の連携と「新結合」
- ・AI・デジタルなどの新技術の徹底活用と社会実装
- ・都市・地方の共生関係の強化と人材循環の促進
- ・好事例の普遍化(点から面へ、地域の多様なステークホルダーの連携)

## 2 総合戦略の施策の方向

### (1) 基本理念と将来像

本総合戦略は、これまでの総合戦略で掲げた『基本理念』や『基本目標』を継承するとともに、人口減少を抑制し、地域社会や地域経済の機能を低下させることなく、本町に暮らす、誰もが安全に安心して、生き生きと暮らすことのできる『誰もが住みたいまち・住み続けたいまち 八千代』の実現を目指すものとします。

《基本理念》

若者にとって魅力ある、住み続けたい“まち”をつくる

地域の特性を活かした、働きやすい“まち”をつくる

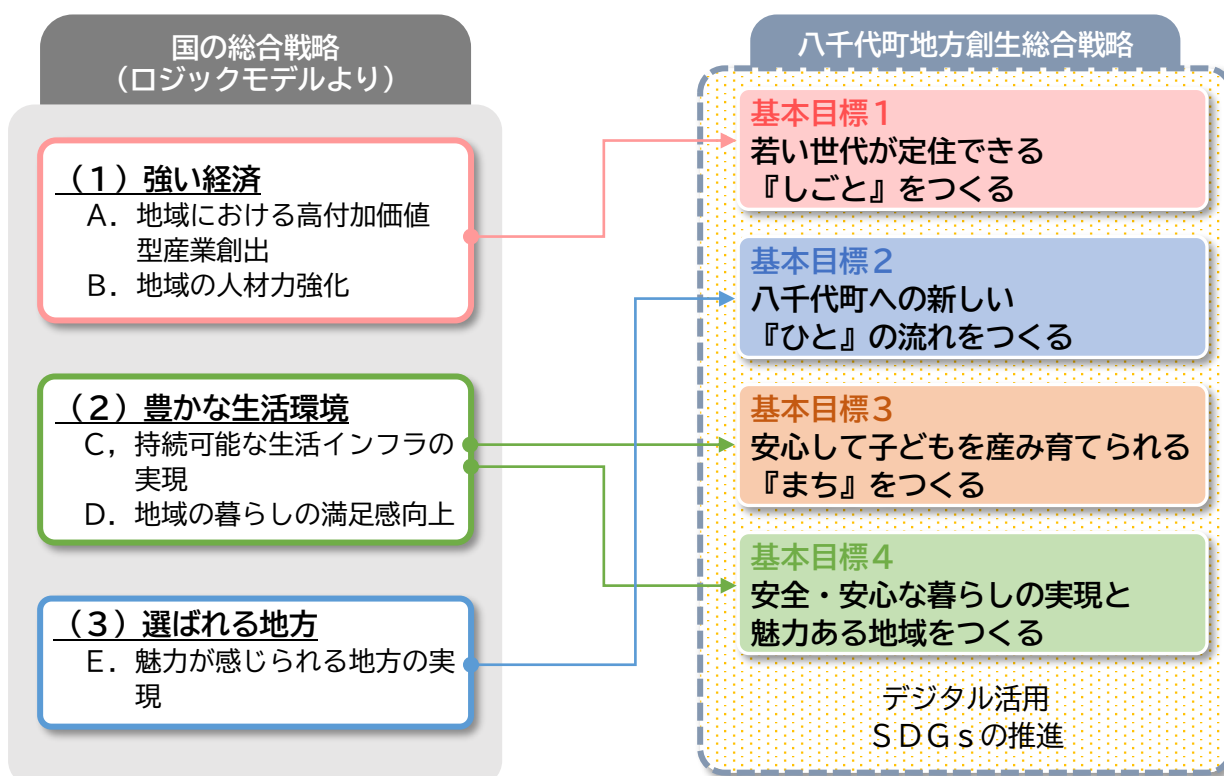
安心して子どもを産み育てることのできる“まち”をつくる

《将来像》

『誰もが住みたいまち・住み続けたいまち 八千代』

### (2) 総合戦略の基本目標

本総合戦略は、国の総合戦略と整合を図りつつ、これまでの本町の取組や後期基本計画の取組を踏まえ、次の4つの基本目標と、デジタル活用及びSDGsの推進を定めます。



## 3 総合戦略の具体的な取組

### 基本目標1 若い世代が定住できる『しごと』をつくる



#### ♪ 目標

- 多くの若者が町に定住できるよう、本町の基幹産業である農業の活性化を図るとともに、新たな雇用の場を創出する企業誘致の積極的な推進や、町内企業との連携強化による地元雇用の拡大を進めます。
- 創業支援などにより、町民生活に不可欠な商業やサービス業の活性化を図ります。

#### ♪ 数値目標

数値目標	基準値	目標値
事業所数	921 事業所 (R3 年度)	930 事業所 (R8 年度)
新規就農者数 (累計)	24 人 (R2~5 年度)	25 人 (R8~11 年度)

#### ♪ 施策の方向と重要業績評価指標 (KPI)

##### (1) 農業の活性化

本町の基幹産業となる農業の生産及び流通体制の強化を図るとともに、農業後継者の確保と担い手の育成の支援を進めます。

また、八千代町の農産物のブランド化や6次産業化への取り組みを進め、農業の活性化を図ります。

重要業績評価指標 (KPI)	基準値	目標値
農産物ブランド力強化支援事業による加工品開発件数 (累計)	6 件 (R2~5 年度)	10 件 (R8~11 年度)
認定農業者数	267 経営体 (R5 年度)	270 経営体 (R11 年度)

##### ① 生産・流通体制の整備【後期基本計画 4-1-①・②】

###### 〈主な取組事業〉

- 強い農業・担い手づくり総合支援事業
- 儲かる産地支援事業 (野菜・果樹・普通作・特用作物)
- 農産物流通体制の充実強化

## ②農業後継者の確保と担い手の育成【後期基本計画 4-1-①】

## 〈主な取組事業〉 .....

- 新規就農者育成総合対策事業
- 認定農業者の育成支援
- 農業後継者対策事業

## ③八千代ブランドの推進と6次産業化の支援【後期基本計画 4-1-③】

## 〈主な取組事業〉 .....

- 農産物のブランド化の推進
- 農業の6次産業化の支援
- 加工品の開発や販路開拓などの支援

## (2) 地元企業への支援と企業誘致の促進

地元企業の創業環境の向上に向けた取り組みへの支援をはじめ、新たな産業用地の整備・確保を図り、企業誘致を進め、働く場の確保に努めます。

また、八千代工業団地や西山工業団地、古河名崎工業団地周辺の環境整備を進めます。

重要業績評価指標 (KPI)	基準値	目標値
製造品出荷額	1,256.4 億円 (R5 年度)	1,500 億円 (R11 年度)
新規立地企業件数 (新工場の建設を含む) (累計)	3 社 (R2~5 年度)	3 社 (R8~11 年度)

## ①地元企業への支援【後期基本計画 4-2-④】

## 〈主な取組事業〉 .....

- 新規学卒者就職祝金事業
- 立地企業フォローアップ事業
- 立地企業環境整備促進事業
- 操業拡大及び工場敷地拡張の支援
- 事業所DXの推進事業

## ②企業誘致の促進【後期基本計画 1-2-②、4-2-④、5-5-②】

## 〈主な取組事業〉 .....

- 企業誘致活動促進
- 社宅・社員寮整備支援事業
- 固定資産税の課税免除
- 市街化区域編入(工業専用地域の拡大)の推進
- 国・県道や筑西幹線道路の整備促進
- 幹線道路へのアクセス向上
- 1級町道8号線道路改良事業
- 八千代工業団地周辺道路の整備

### (3) 雇用の確保と創業支援

町内立地企業や関係機関などとの連携を強化し、地域における雇用の確保・拡大を図ります。

また、新たな起業を促進し、地域経済の活性化に向けた中小企業や新規創業者への支援を進めます。

重要業績評価指標 (KPI)	基準値	目標値
新規学卒者就職祝い金事業の支給者数 (累計)	—	30人 (R8～11年度)
創業支援事業に基づく新規創業者数 (累計)	1件 (R2～5年度)	2件 (R8～11年度)

#### ①地域における雇用の促進【後期基本計画 4-4-①、5-4-③】

##### 〈主な取組事業〉 .....

- 就職求人情報の提供
- 地元高校と事業所との情報交換会の実施
- 新規学卒者就職祝い金事業
- 社宅・社員寮整備支援事業
- わくわく茨城生活実現事業
- 奨学金返還支援補助事業

#### ②新規創業の推進【後期基本計画 4-2-③、5-4-③】

##### 〈主な取組事業〉 .....

- 中小企業事業資金保証料補助
- 八千代町創業支援事業計画に基づく新規創業者への支援

## 基本目標2 八千代町への新しい『ひと』の流れをつくる



## ♪目標

- 八千代町の農産物や農地を積極的に活用した交流活動を推進するとともに、空き家対策や住宅地の確保など、本町への移住や定住促進を図る環境整備を進めます。
- 八千代町の魅力を全国に発信し、定住の第一歩となる町の魅力を活かした観光の振興や関係人口の創出に取り組み、本町への転入者の増加を目指します。

## ♪数値目標

数値目標	基準値	目標値
「住みたい」と感じている町民の割合 (住民意識調査)	56.6% (R6年度)	70.0% (R12年度)
転入者数(累計)	3,564人 (R2~5年度)	4,000人 (R8~11年度)

## ♪施策の方向と重要業績評価指標 (KPI)

## (1) 移住・交流の推進

八千代町の有する魅力を最大限に活用し、新しい田舎暮らしを提案する都市農村交流の施策を展開することにより、移住・交流の活発化を図ります。

また、空き家の利活用や住宅取得者への奨励金、移住意向者への支援を展開し、本町への移住・定住を促進します。

重要業績評価指標 (KPI)	基準値	目標値
空き家バンク登録物件の活用件数(累計)	9件 (R2~5年度)	30件 (R8~11年度)
転入者住まい応援助成金交付件数(累計)	97件 (R2~5年度)	150件 (R8~11年度)

## ①都市農村交流の推進【後期基本計画 4-3-①、5-3-③・④】

## 〈主な取組事業〉 .....

- 都市農村交流事業
- クラインガルテン八千代利用者と町民との交流

## ②移住の推進【後期基本計画 1-4-①】

## 〈主な取組事業〉 .....

- 転入者住まい応援事業
- いばらき移住・二地域居住推進強化事業
- 移住・定住促進モニターツアー

③空き家の利活用の推進【後期基本計画 1-4-②】

〈主な取組事業〉 .....

- 空き家の実態調査
- 空き家バンク制度
- 空き家バンクリフォーム支援補助事業
- 空家等対策協議会の運営
- 空き家相談体制の充実

(2) 観光の振興と関係人口の創出

観光による「交流人口」の拡大や「関係人口」の創出は、移住や定住に向けた第一歩となります。

そのため、八千代グリーンビレッジの積極的な活用、地域の観光資源を活かした観光振興を進めるとともに、地域に縁のある人々との人的ネットワークの構築を図り、関係人口の創出と拡大に繋げていきます。

重要業績評価指標 (KPI)	基準値	目標値
観光入込客数	50,900 人 (R5 年度)	101,800 人 (R11 年度)
ふるさと納税件数	93,465 件 (R6 年度)	150,000 件 (R11 年度)

①地域資源を活用した観光の振興【後期基本計画 4-3-①】

〈主な取組事業〉 .....

- 八千代グリーンビレッジの積極的な活用
- 憩遊館のリノベーション
- 観光PR事業

②関係人口の創出【後期基本計画 5-3-④、5-5-②】

〈主な取組事業〉 .....

- ふるさと納税推進事業
- 人的ネットワークの構築
- 民間のまちづくり事業などへの支援
- デジタル住民票の発行

### (3) 定住の促進

町民が「いつまでも住み続けたい」と思える、あるいは、ふるさとをいったん離れても「八千代町に戻りたい」と思える環境づくりは、定住を促していく大切な取組です。

そのため、子どもの頃から町への愛着心を育む教育や地域活動への参加、若者との交流支援、住環境の整備など、定住の促進に取り組んでいきます。

重要業績評価指標 (KPI)	基準値	目標値
「住み続けたい」と感じている小・中学生の割合 (小・中学生アンケート調査)	34.8% (R6 年度)	40.0% (R12 年度)
住宅建築 (建築確認申請) 件数 (累計)	318 件 (R2~5 年度)	500 件 (R8~11 年度)

#### ①ふるさとを愛する心の醸成と若者の交流支援【後期基本計画 2-4-①、3-3-①・⑤、3-5-②・③】

##### 〈主な取組事業〉 .....

- 学校教育における「ふるさと教育」
- 社会科学習資料副読本作成事業
- 子どもたちの地域活動への積極的な支援
- はたちのつどいの開催
- 同窓会開催支援補助事業

#### ②暮らしやすい定住環境の整備【後期基本計画 1-2-①、1-2-②、1-4-①、2-1-①】

##### 〈主な取組事業〉 .....

- 子育て世代移住促進住宅の整備
- 保留地住宅支援助成事業
- 新婚家庭家賃助成事業
- 転入者住まい応援事業
- 木造住宅耐震診断士派遣事業
- 木造住宅耐震改修費補助金
- 浄化槽設置整備補助事業
- 八千代中央土地区画整理事業
- 健康寿命の延伸
- 多文化共生推進事業 (外国人相談窓口、日本語教育、英会話教室など)

## 基本目標3 安心して子どもを産み育てられる『まち』をつくる



### ♪目 標

- 若者の出会いの場の提供や結婚支援、妊娠から出産、子育てへの切れ目のない支援充実に努めるとともに、誰もがいきいきと活躍できる地域づくりの推進など、結婚を望む若者が希望を実現し、安心して子どもを産み育てられる環境の整備を進めます。

### ♪数値目標

数値目標	基準値	目標値
出生数（累計）	376人（R2～5年度）	360人（R8～11年度）
「子育て支援策の充実」に満足と感じている町民の割合（住民意識調査）	46.5%（R6年度）	50.0%（R12年度）

### ♪施策の方向と重要業績評価指標（KPI）

#### （1）結婚支援の充実

近年の未婚率の増加や晩婚化などにより、少子化がさらに進行することが懸念されています。

これまでの取組の強化・充実に努めるとともに、関係機関や各団体、近隣市町などと連携しながら、積極的に結婚支援の取組を推進します。

重要業績評価指標（KPI）	基準値	目標値
婚姻数（累計）	219組（R2～5年度）	230組（R8～11年度）
婚活イベント支援事業の助成を受けたイベント参加者数（累計）	21人（R2～5年度）	100人（R8～11年度）

#### ①相談体制の充実【後期基本計画 3-1-①】

##### 〈主な取組事業〉 .....

- いばらき出会いサポートセンターなどとの連携強化
- いばらき出会いサポートセンター会員登録推進事業

#### ②出会いの場づくりの推進【後期基本計画 3-1-①】

##### 〈主な取組事業〉 .....

- 婚活イベントの実施
- 婚活イベント開催支援事業

## (2) 子育て支援の充実

若い女性が居住地を選択する際、居住地域の「子育て支援策」の充実度が重要な判断基準となっています。

少子化・人口減少対策として、子ども・子育て事業計画に基づく施策の展開を進め、町民の希望に沿った地域の子育て支援の充実を図ります。

重要業績評価指標 (KPI)	基準値	目標値
出産お祝い金支給者数 (累計)	262 人 (R2～5 年度)	360 人 (R8～11 年度)
子育て支援センター利用者数 (累計)	3,107 人 (R2～5 年度)	3,300 人 (R8～11 年度)

### ①妊婦、母子の健康づくり【後期基本計画 2-2-②・③、3-1-②・③】

#### 〈主な取組事業〉 .....

- こども家庭センターの運営
- 不育症・不妊治療費助成事業
- 妊産婦健診・新生児聴覚検査費用助成事業
- 乳幼児健康診査
- 伴走型相談支援事業
- 乳児家庭全戸訪問事業
- 小児救急医療体制の整備
- 発達相談事業
- 子育て支援事業
- ブックスタート事業

### ②子育て環境の充実【後期基本計画 3-1-②】

#### 〈主な取組事業〉 .....

- こども家庭センターの運営
- 子育て支援活動運営事業
- 出産お祝い金支給事業
- 養育支援訪問事業
- 子育てアプリの活用
- 児童相談の充実

## (3) 教育・保育の充実

町の将来を担う子どもたちの健康で豊かな心と身体の成長を促すとともに、多様化とグローバル化が進む社会で生き抜く力を養うため、教育・保育の充実を図ります。

重要業績評価指標 (KPI)	基準値	目標値
小学 5・6 年生、中学生の英検受験率	小学生 17% (R5 年度) 中学生 21% (R5 年度)	小学生 30% (R11 年度) 中学生 50% (R11 年度)

①教育・保育環境の整備【後期基本計画 2-3-①、3-1-③、3-2-①・③】

〈主な取組事業〉 .....

- 地域住民と子どものふれあい事業
- 教育・保育施設運営研究事業

②教育内容の充実【後期基本計画 3-2-②、3-3-⑤】

〈主な取組事業〉 .....

- 英語検定受験チャレンジ補助事業
- 英語教科指導主事配置事業
- 小・中学校読書推進事業
- 大学生学校サポーター派遣事業
- 図書館小中学校読書推進事業
- 高校生キャリアアップ応援事業

(4) しごと・子育て環境の整備

少子化に歯止めをかけるためには、地域で働きながら生き生きと子育てができる環境の整備が求められています。

そのため、町内企業におけるワーク・ライフ・バランスの普及啓発を進めるとともに、職場における女性の活躍の場の拡大を促進します。

重要業績評価指標 (KPI)	基準値	目標値
審議会などの女性委員登用数	13.2% (R5 年度)	30.0% (R11 年度)
「くるみん認定※」企業件数	—	1社 (R11 年度)

※くるみん認定：仕事と子育ての両立支援に取り組む企業に対し、厚生労働大臣が認定する制度

①魅力ある職場環境づくり【後期基本計画 3-1-④、4-4-③・④、5-2-②】

〈主な取組事業〉 .....

- 男女共同参画社会の啓発・普及
- 子育てにやさしい職場づくり
- 多様な働き方を支援する環境づくり

②誰もがいきいきと働くことができる就業環境づくり【後期基本計画 2-5-②、4-4-③・④、5-3-②】

〈主な取組事業〉 .....

- 就職応援セミナー
- 出張ハローワーク！ひとり親全力サポート
- 就労移行支援・就労継続支援事業（障害福祉サービス訓練給付）
- 外国人の日本語習得支援

## 基本目標4 安全・安心な暮らしの実現と魅力ある地域をつくる



### ♪目 標

- 地域の防災・防犯体制の充実など、定住環境の前提となる安全・安心な暮らしを確保します。
- 公共交通や道路体系の整備、利用しやすい公共施設の維持・確保など、住民にとって利便性が高く効率的な暮らしができる環境整備を進めます。

### ♪数値目標

数値目標	基準値	目標値
「住みよい」と感じている町民の割合 (住民意識調査)	51.1% (R6 年度)	60.0% (R12 年度)
「交通安全・防犯対策」に不満と感じている 町民の割合 (住民意識調査)	58.9% (R6 年度)	55.0% (R12 年度)

### ♪施策の方向と重要業績評価指標 (KPI)

#### (1) 安全・安心なまちづくり

少子・高齢社会において、防災・防犯体制の整備など、安全・安心なまちづくりは、ますます重要な課題となっています。

これまで八千代町が育んできた地区コミュニティ活動による「地域の協働力」の底上げを図り、安全・安心なまちづくりを進めていきます。

重要業績評価指標 (KPI)	基準値	目標値
防犯灯の設置数	2,484 灯 (R5 年度)	2,600 灯 (R11 年度)
防犯カメラの設置数 (行政区設置数含む)	134 基 (R5 年度)	150 基 (R11 年度)

#### ①消防団の充実強化と地域防災の充実【後期基本計画 1-5-②】

##### 〈主な取組事業〉

- 消防団員活動用装備品整備事業
- 消防団員自動車運転免許取得費補助事業
- 防災士資格取得助成事業

②防災体制の強化【後期基本計画 1-5-②・③】

〈主な取組事業〉 .....

- 防災備蓄品整備事業
- 災害時連携協定の締結
- 地域防災計画、各種マニュアルの整備
- 総合防災訓練の実施

③防犯体制の強化【後期基本計画 1-6-①】

〈主な取組事業〉 .....

- 防犯カメラ管理運営事業
- 防犯カメラなど設置に関する補助事業
- LED 防犯灯設置事業
- 防犯教育の実施
- 防犯パトロールの強化

(2) 移動の利便性の向上

住民意識調査では地域公共交通の不便性が指摘され、公共交通の整備は、町の重要な課題となっています。町民の移動における利便性の向上を図るため、きめ細やかな地域公共交通の運行を推進するとともに、既存のバス路線など公共交通の維持・確保に努めます。

また、地域経済の活性化や住民生活の利便性の向上を図るため、広域的なネットワークの整備を推進します。

重要業績評価指標 (KPI)	基準値	目標値
「公共交通対策」に満足と感じている町民の割合 (住民意識調査)	16.2% (R6 年度)	30.0% (R12 年度)
福祉タクシー利用件数 (累計)	1,333 件 (R2~R5 年度)	2,000 件 (R8~R11 年度)

①公共交通の確保【後期基本計画 1-4-③】

〈主な取組事業〉 .....

- 地域公共交通推進事業
- 八菜まわ～る号の運行・強化
- 地域間幹線系統確保維持費補助事業
- 福祉タクシー利用料金助成事業

②広域的ネットワークの整備【後期基本計画 1-3-①・②】

〈主な取組事業〉 .....

- 1 級町道 8 号線道路改良事業
- 国・県道の整備促進
- 筑西幹線道路の整備促進
- 幹線道路へのアクセス向上

### (3) 公共施設の整備・更新

公共施設等総合管理計画に基づき、施設の適正な維持・管理を図るとともに、老朽化に伴う施設の統合・再編など、計画的な整備・更新を図ります。

また、交流人口などの拡大を図るため、町公式ホームページの充実や公共施設などのWi-Fi環境の整備、ICTなどのデジタル技術を活用した情報発信の向上に努めます。

重要業績評価指標 (KPI)	基準値	目標値
町公式ホームページ閲覧数	130,754件 (R5年度)	200,000件 (R11年度)

#### ① 公共施設の整備と適正な維持管理【後期基本計画 1-1-②、1-3-②・③・④・⑤・⑥・⑧、3-2-③、3-4-②・③、3-6-②、5-1-①、5-5-①・②】

##### 〈主な取組事業〉 .....

- 公共施設の計画的整備と維持管理
- コミュニティ施設整備事業
- 未利用公有地の有効活用と処分の推進

#### ② ICTの利活用による情報発信【後期基本計画 5-4-②・③、5-5-①・②】

##### 〈主な取組事業〉 .....

- 公共施設などにおける情報環境の向上
- 町公式ホームページの充実
- 多様な情報通信技術の活用

